

## 学生からの質問および回答

### ○大判印刷のデータ作成方法について

・大判印刷は短編の印刷可能範囲が 900 mm（紙幅 914mm）となるので、考慮してデータを提出すること。トンボの入る部分も考慮すること。下記数値はあくまで参考のため実際は自身で検討すること。

#### 例1

縦 x 横（630mm x 1720mm,630mm x 1720mm,630mm x 1720m トンボ込み）の 3 枚

#### 例2

縦 x 横（1820mm x 871mm,1820 x 871mm トンボ込み）の 2 枚

など自分のレイアウトと大判印刷の印刷可能範囲を考慮したデータを提出すること。

※「トンボ」「文字のアウトライン化」「画像の埋め込み」については、必ず行うこと。

疑問や質問があればスタッフへ相談に来ること

### ○ファイナリスト発表時間について

・発表者の発表時間は 4 分。

### ○20 日の提出時ポスターはすべて張り合わせた状態（1 枚）で提出しなくてはいけないのか

・複数枚で 1 つのレイアウトになっているものは、それらを繋ぎあわせてから提出すること。

（図面などが切れることがないようにつなぎあわせること）

（A3 や A4 サイズなどバラバラで提出しないこと）

レイアウト上支障がない場合については複数枚となることも可能。複数になる場合は、必ずすべての裏面に学籍番号・氏名を記載すること。

### ○ポスターセッションのための張り付ける土台となるパネル用のダンボールは自分で用意するのか

パネルとなるダンボールは学科で用意する。ダンボールを張り付けるガムテープや、ダンボールを木イスへ張り付ける養生テープ、ポスターをパネルへ張り付けるための両面テープなどポスターセッションに必要となる資材はこちらで用意する。

他、疑問や質問はスタッフに確認すること。